ポインティング デバイスとキーボード

ユーザー ガイド

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2007 年 1 月

製品番号： 431181-291

目次

1 ポインティング デバイスの使用

タッチパッドの使用

次の図および表では、タッチパッドについて説明します。



名称		説明
(1)	タッチパッド オン/オフ ボタン	タッチパッドを有効または無効にします
(2)	タッチパッド*	ポインタを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします
(3)	左のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(4)	右のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します
(5)	タッチパッドのスクロール ゾーン*	画面を上下にスクロールします
(6)	タッチパッド ランプ	• 青色：タッチパッドが有効になっています • オレンジ色：タッチパッドが無効になっています

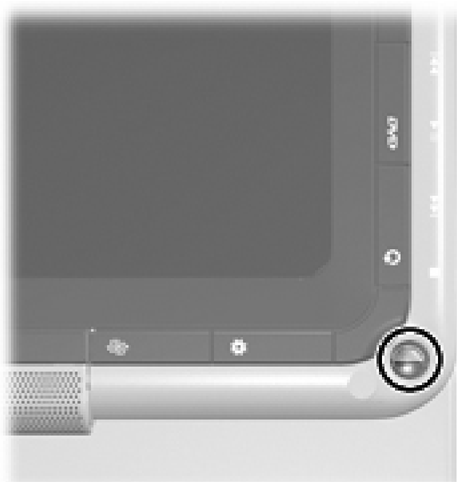
*この表では初期設定の状態について説明しています。タッチパッドの設定を表示したり変更したりするには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[マウス]**の順に選択します

ポインタを移動するには、タッチパッドの表面でポインタを移動したい方向に指をスライドさせます。タッチパッド ボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。タッチパッド垂直スクロール ゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、スクロール ゾーンの線の上で指を上下にスライドさせます。

注記 タッチパッドを使用してポインタを移動しているとき、指をスクロール ゾーンに移動するには、その前に指をタッチパッドから離す必要があります。タッチパッドからスクロール ゾーンに指をスライドさせるだけでは、スクロール機能はアクティブになりません。

ポインティング スティックの使用 (一部のモデルのみ)

ポインティング スティックを使うと、画面上の項目の間をキーボードの矢印キーを使用するように移動できます。上下左右の移動したい方向にポインティング スティックを押します。



タッチパッドの設定

マウスのプロパティにアクセスするには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[マウス]**の順に選択します

ボタンの構成、クリック速度、ポインタ オプションのような、ポインティング デバイスの設定をカスタマイズするには、Windows®の[マウスのプロパティ]を使用します。

外付けマウスの接続

いずれかの USB ポートを使用して外付け USB マウスをコンピュータに接続できます。 USB マウスは、別売の拡張製品のポートを使用してシステムに接続することもできます。

2　タッチ スクリーンの使用（一部のモデルのみ）

タッチ スクリーンを使うと、ペンや指の爪などのとがったものによって、画面上で選択を行ったり項目をアクティブにしたりできます。

タッチ スクリーンの調整

タッチ スクリーンは、デフォルトの調整または他のユーザーが設定した調整によっても動作します。ただし、タッチ スクリーンはご自身の手書き動作とマウス操作によって調整してから使用することを強くお勧めします。調整を行うことにより、すべてのユーザーにとってタッチ スクリーンの性能が向上しますが、特に左利きのユーザーの場合は顕著です。

タッチ スクリーンを調整するには、次の手順を行います。

1. **[スタート]**→**[コントロール パネル]** →**[ハードウェアとサウンド]**→**[Tablet PC 設定]**→**[全般]**タブの順に選択します。
2. **[調整]**をクリックします。
3. 画面の説明に沿って操作します。
   - 各調整マーカーの中心を正確にペンでタップします。調整マーカーは、画面上にプラス記号（+）で表示されます。
   - タッチ スクリーンの調整は、4 つの画面方向すべてで実行してください。

ペンの使用

ペン対応プログラムでは、ペンによる書き込みが可能です。このようなプログラムとしては、Tablet PC 入力パネル（一部のモデルのみ）、すべての Microsoft® Office アプリケーション、ほとんどの Windows プログラムおよびユーティリティがあります。ペンを使って画面上に書き込んだ情報は、ファイルに記録したり、検索したり、ほとんどの Windows プログラムで共有したりすることができます。

ペン コンポーネントの位置と名称

ペンとコンピュータの相互作用は、ペンの先端**(1)**が画面に押しつけられているときに発生します。

ペン ケーブル穴**(2)**を使うと、ペンとコンピュータとをペン ケーブルでつなぐことができます。



ペンの持ち方

ペンは普通のペンや鉛筆で文字を書くときのように持ちます。

ペンの保管

ペンを使用しないときに保管しておくには、コンピュータのペン ホルダに先端からペンを挿入します。



タッチ スクリーンでの動作の実行

ペン、指の爪、その他のとがったものを使って、クリックまたはフリック動作を実行できます。

ここに示す手順は、出荷時の設定に基づいています。認識されるクリックとフリックに関する設定を変更するには、コントロール パネルの[ペンと入力デバイス]ウィンドウを使用します。

クリックの実行

▲ 外付けマウスの左ボタンと同様に画面上の項目を選択するには、項目をペンでタップします。

▲ 外付けマウスの右ボタンと同様に画面上の項目を選択するには、項目をペンでタップしてペンを離さずに保持します。

▲ 外付けマウスの左ボタンと同様に画面上の項目をダブルクリックするには、項目をペンで 2 回タップします。

フリックの実行

注記 フリックは一部のソフトウェア プログラムでは認識されません。

上にスクロール:

▲ ペンをタッチ スクリーンに対して上にフリックします。

下にスクロール:

▲ ペンをタッチ スクリーンに対して下にフリックします。

前のページまたは画面に戻る:

▲ ペンをタッチ スクリーンに対して左にフリックします。

次のページまたは画面に進む:

▲ ペンをタッチ スクリーンに対して右にフリックします。

クリック設定の変更とテスト

クリック設定を変更またはテストするには、次の手順を行います。

1. **[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[ペンと入力デバイス]→[ペンのオプション]**タブの順に選択します。
2. [ペン操作]の下で、操作を選択し、**[設定]**をクリックします。
3. 変更を行うか設定をテストした後、**[OK]**をクリックします。

注記 ペン ボタン オプションはサポートされません。

フリック割り当ての変更または作成

フリック割り当てを変更または作成するには、次の手順を行います。

1. **[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[ペンと入力デバイス]**→**[フリック]**タブの順に選択します。
2. **[ナビゲーション フリックと編集フリック]**をクリックし、**[カスタマイズ]**をクリックします。
3. 画面の説明に沿って操作し、フリック割り当てを変更または作成します。
4. **[OK]**をクリックします。

タッチ スクリーンの設定

▲ ペン操作（クリック）、視覚的情報、フリックの設定を変更するには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[ペンと入力デバイス]**の順に選択しますこれらの設定は、タッチ スクリーンとコンピュータに固有のものです。

▲ 右利きと左利きの設定を行うには、**[スタート]→[コントロール パネル] →[ハードウェアとサウンド]→[Tablet PC 設定]→[全般]**タブの順に選択します。これらの設定は、タッチ スクリーンとコンピュータに固有のものです。

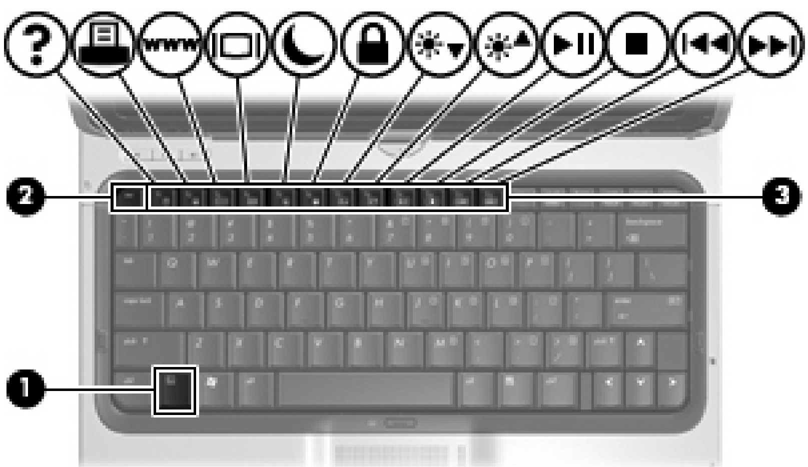
▲ ポインティング デバイスのポインタ速度、クリック速度、マウスの軌跡などの設定を変更するには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[マウス]**の順に選択しますこれらの設定は、システムのすべてのポインティング デバイスに当てはまります。

3 キーボードの使用

ホットキーの使用

ホットキーは、fn キー（**1**）と esc キー（**2**）またはどれかのファンクション キー（**3**）の組み合わせです。

f1 ～ f12 の各キーのアイコンは、ホットキーの機能を表しています。ホットキーの機能および操作手順については、この後のセクションで説明します。



機能	ホットキー
システム情報を表示する	fn+esc
[ヘルプとサポート センター]を開く	fn+f1
[印刷オプション]ウィンドウを開く	fn+f2
Web ブラウザを開く	fn+f3
コンピュータ本体のディスプレイと外付けディスプレイで表示画面を切り替える	fn+f4
ハイバネーションを開始する	fn+f5
QuickLock を開始する	fn+f6
画面の輝度を下げる	fn+f7
画面の輝度を上げる	fn+f8
オーディオ CD または DVD を再生、一時停止、または再開する	fn+f9

機能	ホットキー
オーディオ CD または DVD を停止する	fn+f10
オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはセクションを再生する	fn+f11
オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはセクションを再生する	fn+f12

ホットキー コマンドをコンピュータのキーボードで使用するには、次のどちらかの手順で操作します。

- 短く fn キーを押してから、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押します。

  -または-

- fn キーを押しながらホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押した後、両方のキーを同時に離します。

システム情報の表示（fn+esc）

fn+esc を押すと、システムのハードウェア コンポーネントおよびシステム BIOS のバージョン番号に関する情報が表示されます。

Windows では、fn+esc を押すと、システム BIOS (基本入出力システム) のバージョンが BIOS 日付として表示されます。 一部の機種では、BIOS 日付は 10 進数形式で表示されます。 BIOS 日付はシステム ROM のバージョン番号で表されることもあります。

[ヘルプとサポート]の表示（fn+f1）

[ヘルプとサポート]を表示するには、fn+f1 を押します。

[ヘルプとサポート]では、Windows オペレーティング システムに関する情報以外に、次の情報とツールも利用できます。

- モデルとシリアル番号、インストールされているソフトウェア、ハードウェア コンポーネント、仕様などの、お使いのコンピュータに関する情報
- コンピュータの使い方に関する質問に対する回答
- コンピュータと Windows の機能の使い方を学ぶチュートリアル
- Windows オペレーティング システム、ドライバ、およびコンピュータに提供されているソフトウェアの更新
- コンピュータ機能の確認
- 自動化された対話式のトラブルシューティング、修復ソリューション、およびシステムのリカバリ手順
- HP サポートの専門家へのリンク

[印刷オプション]ウィンドウを開く（fn+f2）

アクティブな Windows アプリケーションの[印刷オプション]ウィンドウを開くには、fn+f2 を押します。

Web ブラウザを開く（fn+f3）

Web ブラウザを開くには、fn+f3 を押します。

インターネットまたはネットワーク サービスを設定するまで、fn+f3 ホットキーを使用すると Windows のインターネット接続ウィザードが表示されます。

インターネットまたはネットワーク サービスおよび Web ブラウザのホーム ページを設定した後で、ホーム ページおよびインターネットにすばやく接続するには fn+f3 を押します。

画面の切り替え（fn+f4）

システムに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えるには、fn+f4 を押します。 たとえば、コンピュータにモニタを接続している場合は、fn+f4 を押すと、コンピュータ本体のディスプレイ、モニタのディスプレイ、コンピュータ本体とモニタの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。

ほとんどの外付けモニタは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピュータからビデオ情報を受け取ります。 fn+f4 のホットキーでは、コンピュータからビデオ情報を受信する他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます。

以下のビデオ伝送方式が fn+f4 のホットキーでサポートされます。かっこ内は、各方式を使用するデバイスの例です。

- LCD (コンピュータ ディスプレイ)
- 外付け VGA (ほとんどの外付けモニタ)
- S ビデオ（S ビデオ入力コネクタを備えたテレビ、ビデオ カメラ、ビデオ デッキ、ビデオ キャプチャ カード）
- コンポジット ビデオ (コンポジット ビデオ入力ジャックを備えたテレビ、カムコーダ、VCR、ビデオ キャプチャ カード)

注記 コンポジット ビデオ デバイスをシステムに接続するには、別売の拡張製品を使用する必要があります。

ハイバネーションの開始（fn+f5）

ハイバネーションを開始するには、fn+f5 キーを押します。

ハイバネーションを開始すると、情報がハード ドライブのハイバネーション ファイルに保存されて、コンピュータの電源が切れます。

> **注意** 情報の損失を防ぐために、ハイバネーションを起動する前に必ずデータを保存してください。

ハイバネーションを開始するには、コンピュータの電源が入っている必要があります。

ハイバネーションを終了するには、電源ボタンを短く押します。

fn+f5 ホットキーの機能は変更可能です。たとえば、fn+f5 ホットキーをハイバネーションではなくスリープを開始するように設定することもできます。

QuickLock の開始（fn+f6）

QuickLock セキュリティ機能を開始するには、fn+f6 を押します。

QuickLock はオペレーティング システムの[ログオン]ウィンドウに表示され、情報を保護します。 [ログオン]ウィンドウが表示されているときには、Windows のユーザー パスワードまたは Windows の管理者パスワードが入力されるまでコンピュータに接続できません。

> **注記** QuickLock を使用する前に、Windows のユーザー パスワード、または Windows の管理者パスワードを設定する必要があります。 詳しくは、[ヘルプとサポート センター]を参照してください。

QuickLock を使用するには、fn+f6 を押して[ログオン]ウィンドウを表示し、コンピュータをロックします。 次に、画面の説明に沿って Windows のユーザー パスワードまたは Windows の管理者パスワードを入力し、コンピュータに接続します。

画面の輝度を下げる（fn+f7）

fn+f7 を押すと、画面の輝度が下がります。 このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に下がります。

画面の輝度を上げる（fn+f8）

fn+f8 を押すと、画面の輝度が上がります。 このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に上がります。

オーディオ CD または DVD の再生、一時停止、または再開（fn+f9）

fn+f9 ホットキー機能は、オーディオ CD または DVD が挿入されているときにのみ機能します。

- オーディオ CD または DVD が再生中でない場合は、fn+f9 を押すと再生が開始または再開されます。
- オーディオ CD または DVD の再生中に fn+f9 を押すと、再生が一時停止します。

オーディオ CD または DVD の停止（fn+f10）

オーディオ CD または DVD の再生を停止するには、fn+f10 を押します。

オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはセクションの再生（fn+f11）

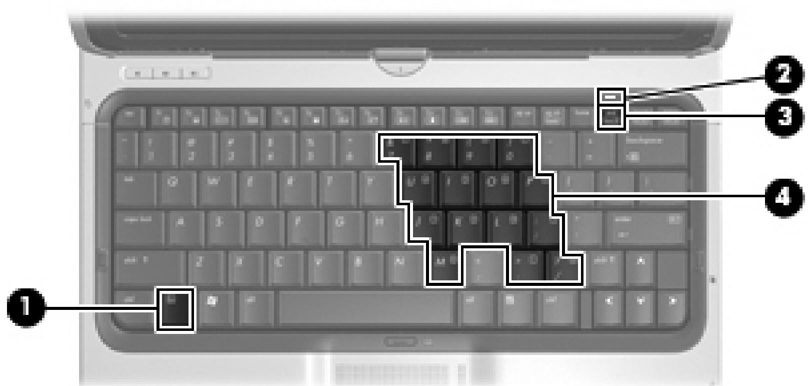
オーディオ CD または DVD の再生中に fn+f11 を押すと、CD の前のトラックまたは DVD の前のセクションが再生されます。

オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはセクションの再生（fn+f12）

オーディオ CD または DVD の再生中に、fn+f12 を押すと、CD の次のトラックまたは DVD の次のセクションが再生されます。

4　テンキーの使用

このコンピュータにはテンキーが内蔵されています。また、別売の外付けテンキーや、テンキーを備えた別売の外付けキーボードも使用できます。



	名称	説明
(1)	fn キー	ファンクション キーまたは esc キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使うシステムの機能を実行します
(2)	num lock ランプ	点灯：num lock がオン（内蔵テンキーがオン）の状態です
(3)	num lock キー	fn キーと一緒に押すと、内蔵テンキーのオン/オフが切り替わります
(4)	内蔵テンキー	外付けのテンキーと同じように使用できます

内蔵テンキーの使用

内蔵テンキーの 15 個のキーは、外付けテンキーと同様に使用できます。内蔵テンキーが有効になっているときは、テンキーを押すと、そのキーの右上端にあるアイコンで示された機能が実行されます。

内蔵テンキーの有効/無効の切り替え

内蔵テンキーを有効にするには、fn+num lock キーを押します。 Num Lock ランプが点灯します。fn+num lock キーをもう一度押すと、通常の文字入力機能に戻ります。

注記 外付けキーボードまたはテンキーがコンピュータまたは別売の拡張製品に接続されている場合、内蔵テンキーは機能しません。

内蔵テンキーの機能の切り替え

fn キーまたは fn+shift キーを使って、内蔵テンキーの通常の文字入力機能とテンキー機能を一時的に切り替えることができます。

- テンキーが無効になっているときにテンキーの機能をテンキー入力機能に変更するには、fn キーを押したままテンキーを押します。
- テンキーが有効な状態でテンキーの文字入力機能を一時的に使用するには、次の手順で操作します。
  - 小文字を入力するには、fn キーを押したまま文字を入力します。
  - 大文字を入力するには、fn+shift キーを押したまま文字を入力します。

外付けテンキーの使用

通常、外付けテンキーのほとんどのキーは、num lock がオンのときとオフのときとで機能が異なります（出荷時設定では num lock はオフに設定されています）。 たとえば、次のようになります。

- num lock がオンのときは、数字を入力できます。
- num lock がオフのときは、矢印キー、PgUp キー、PgDn キーなどのキーと同様に機能します。

外付けテンキーで num lock モードをオンにすると、コンピュータの num lock ランプが点灯します。外付けテンキーで num lock をオフにすると、コンピュータの num lock ランプが消灯します。

外付けテンキーを接続している場合は、内蔵テンキーを使用することができません。

作業中に外付けテンキーの num lock モードのオンとオフを切り替えるには、次の手順で操作します。

▲ コンピュータではなく、外付けテンキーの num lock キーを押します。

5　タッチ スクリーン、タッチパッド、キーボードの清掃（一部のモデルのみ）

タッチ スクリーン（一部のモデルのみ）は、研磨材を含まない専用の清掃布で定期的に清掃してください。

タッチパッドは軽く湿らせた布で定期的に清掃し、コンピュータを使用するときは手をよく洗ってください。タッチパッドにごみや脂が付着していると、ポインタが画面上で滑らかに動かなくなる場合があります。

警告！　感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使ってキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくることがあります。

キーが固まらないようにするため、また、キーの下に溜まったごみや糸くず、細かいほこりを取り除くために、キーボードを定期的に清掃してください。圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使ってキーの周辺や下に空気を吹き付けると、付着したごみがはがれて取り除きやすくなります。



索引